

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: 5年 2月28日

事業所名: わかば園

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			部屋を分ける等、感染症対策も含め、適切な距離をとり環境設定をしている。	
	2	職員の配置数は適切であるか	○			基準より児童に合わせて多く配置している。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○				
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			随時話し合いをもち、共通理解に努めている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			評価表を活用している。改善点を話し合っている。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			評価結果をホームページに公開している。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		効果的な外部評価を検討していきます。
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○				
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				個別支援計画を作成するが、子どもと保護者のニーズの把握が十分とは言えない部分もある。コロナ禍でも面談を計画的に実施していきたい。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			関係機関や専門療法士からの情報を得ている。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			個々に応じた支援方法をチームで行っている。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			年間計画を立て、様々な経験ができるようにしている。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか					第1・3・4土曜日だけの開所です。年間計画には季節に応じた課外活動や、SST・運動遊びをバランスよく組み入れています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			グループごとの療育案をたてたうえで個々に合わせて設定している。	
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎回ミーティングし、子どもの行動、支援内容・役割について確認している。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			療育終了後に活動や子どもの姿、保護者からの話など報告し共有している。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			活動内容を振り返り、個別の記録をとっている。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			SST活動の姿や療法士とのカンファレンス内容を振り返り保護者と話している。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○					

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者 との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が参加している。	
	21 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校から個別の計画「支援計画」を通して情報共有している。	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○		現在、該当児の在籍がありません。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				当園の児童発達支援の卒園児が利用しているため把握している。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				障害福祉サービス事業所等からの要請に応じ、提供することとしています。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			関係機関の連絡会への参加や研修に参加している。	
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○				4年度は近隣の課外活動を実施した。次年度は保護者の意をもきき子ども同士の交流機会をつくる。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○		協議会開催の案内がありましたら今後検討していきたい。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			活動内容や子どもの様子について計画案や写真で周知してもらい共通理解に努めている。	
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○				在籍の小学校開かれる「市教育委員会主催のペアレントプログラム」に積極的に参加されている。	
保護者への 説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			送迎時、職員や専門療法士との振り返り等を通して助言や支援をしている。	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		保護者からの意見を踏まえながら、今後検討していきます。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			定期的に園だよりを発行している。その日の活動の様子は毎回送迎時に保護者に発信している。	
	35 個人情報に十分注意しているか	○			法人のプライバシーポリシーに基づき面談時に説明し同意を得ている。	
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			活動内容や子どもの様子について計画案や写真で周知してもらい共通理解に努めている。	
37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			地域探検や近隣店舗に児童と世話をした花を届けるなどの活動をしている。	今年度は、各グループ地域での課外活動を実施した。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			緊急時対応、防犯訓練計画を作成し、感染症対応については保護者の方へ文書で説明をしている。	緊急時は、園から発信をすることを、定期的に保護者に伝え確認していく。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				定期的に訓練を実施している様子を保護者へ随時知らせるようにする。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			毎年講師を依頼し研修を実施している。	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			保護者送迎のため療育の見学は随時できます。	
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)